

算数オンライン塾 9月13日の問題 一比と割合一

ある店では、2種類のボールペンA、Bを売っています。Aには原価の15%、Bには原価の12%の利益を見込んで、定価をつけてあります。1本あたりの原価と定価はともに整数になっています。

ある日、Aが14本、Bが6本売れ、利益は合わせて198円でした。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) AとBの1本あたりの原価をそれぞれ求めなさい。

(2) 次の日、Aを3本、Bを3本の合計6本を1セットとした福袋を作り、原価の5%の利益を見込んだ値段で売りました。この日は、1本ずつ定価通り売れたものと福袋で売れたものを合わせてAが47本、Bが44本売れ、利益は639円でした。福袋は何個売れましたか。

【式と考え方】

(1)	A		B		(2)	
-----	---	--	---	--	-----	--